

平成20年 5 月14日

地域密着型金融の取組み状況について

ふくおかフィナンシャルグループ（取締役会長兼社長 谷 正明）（以下「FFG」といいます。）及びFFGグループの各銀行（福岡銀行・熊本ファミリー銀行・親和銀行）は、平成19年11月20日に公表した「地域密着型金融の推進に関する基本方針」に基づき、「地域密着型金融」を推進してまいりました。

今般、平成19年度のFFGグループの各銀行における「地域密着型金融の取組み状況」を取りまとめましたので、お知らせいたします。

今後とも「地域密着型金融」を恒久的な取組みとして推進・深化させ、地域社会の発展に貢献してまいります。

内容につきましては、次頁以降をご覧ください。

以 上

< 本件に関するご照会先 >

ふくおかフィナンシャルグループ 経営企画部 経営管理 G 井口、中原

TEL 092 - 723 - 2502

地域密着型金融の取組み状況について (平成19年度)

- | | |
|------------------------|---------|
| 1. 株式会社福岡銀行の取組み状況 | P.1 ~ 2 |
| 2. 株式会社熊本ファミリー銀行の取組み状況 | P.3 ~ 4 |
| 3. 株式会社親和銀行の取組み状況 | P.5 ~ 6 |

平成20年5月

株式会社福岡銀行の取組み状況



大項目	中項目	小項目	具体的な取組み状況（平成19年度）													
ライフサイクルに応じた取引先企業支援の一層の強化	創業・新事業支援機能の強化	➢ スコアリングモデルの高度化、動産・債権担保融資、知的財産権担保融資等を通じたベンチャー企業の育成 ➢ ベンチャー支援ファンドへの出資	● クリニック開業用の融資商品や信用保証協会の制度融資を活用することで、創業・新事業の支援を行いました。また、地方公共団体、大学およびベンチャーキャピタルとの連携により発掘したベンチャー企業に対して事業化のための資金支援を行うとともに、ビジネスモデル・事業計画策定支援や、販路拡大のための取引先紹介等を行いました。 【参考】平成19年度の創業・新事業支援融資実績 230件 / 1,490百万円 （創業・新事業用融資商品、保証協会保証付融資商品、ベンチャー企業向け融資の合計） ● 大手ベンチャーキャピタルが運営するファンドや、地元の成長企業を応援するファンドに出資することで、間接的にベンチャー企業の支援を行っております。													
	取引先企業に対する経営相談・支援機能の充実	➢ 事業承継・M&A等のFA機能の充実によるソリューション営業の展開 ➢ ビジネスマッチング業務の拡充、商談会の開催等	● 事業承継問題を抱える企業等に対して、自社株評価や承継対策計画の提案を行うとともに、M&Aアドバイスやファイナンス支援、相続・資産運用相談等、FA機能を幅広く応用したソリューション営業を積極的に展開しております。 ● ビジネスマッチング業務、商談会の開催等については、「広域営業ネットワーク網を活用したビジネスマッチング情報等の提供」を参照ください。													
	事業再生に向けた取組み	➢ 蓄積した事業再生ノウハウの活用と、外部専門家との協業による経営改善アドバイス	● これまでに取組んできた事業再生のノウハウを活用し、金融支援を伴う再生計画の策定支援や、融資組み換えによるキャッシュフローの改善策の立案等を行うとともに、外部専門家との協業によるお取引先への経営改善計画の策定支援を行っております。 【参考】平成19年度の経営改善支援等の取組み実績 <table><tr><td>期初債務者数 （正常先除く） A</td><td>Aのうち経営改善支援取 組み先 α</td><td>αのうち期末に債務者区 分がランクアップした先 β</td><td>αのうち再生計画を策 定した先 δ</td></tr><tr><td>10,683先</td><td>132先</td><td>25先</td><td>43先</td></tr></table> <table><tr><td>経営改善支援取組み率（α / A）</td><td>ランクアップ率（β / α）</td><td>再生計画策定率（δ / α）</td></tr><tr><td>1.24%</td><td>18.94%</td><td>32.58%</td></tr></table>	期初債務者数 （正常先除く） A	Aのうち経営改善支援取 組み先 α	αのうち期末に債務者区 分がランクアップした先 β	αのうち再生計画を策 定した先 δ	10,683先	132先	25先	43先	経営改善支援取組み率（α / A）	ランクアップ率（β / α）	再生計画策定率（δ / α）	1.24%	18.94%
期初債務者数 （正常先除く） A	Aのうち経営改善支援取 組み先 α	αのうち期末に債務者区 分がランクアップした先 β	αのうち再生計画を策 定した先 δ													
10,683先	132先	25先	43先													
経営改善支援取組み率（α / A）	ランクアップ率（β / α）	再生計画策定率（δ / α）														
1.24%	18.94%	32.58%														
事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資手法の拡充	➢ 中小企業に対する新しいファイナンス手法の検討 ➢ スコアリングモデル活用無担保商品の強化 ➢ 動産・債権等を活用した融資商品の強化 ➢ 資産流動化スキームの強化 ➢ 財務制限条項の活用スキームの強化 ➢ 外部機関との連携強化、研修制度充実による企業に対する「目利き力」の育成	● 中小企業ファイナンスについては、様々なソリューション営業展開に基づく新しい手法を模索するとともに、スコアリングモデルの精緻化を図る等、コストと収益を意識したビジネスモデルの構築を目指しております。 ● 特に、動産・債権等の活用、資産流動化、財務制限条項活用スキームについては、汎用性のあるパッケージ商品の開発を図る一方、顧客ニーズに応じたオーダーメイド型のソリューション営業を展開することで販売力の強化に努めております。 【参考】平成19年度の動産担保融資実績（新規契約分・契約極度枠ベース）12件 / 4,370百万円 平成19年度のノンリコース・ローンの実績 18件 / 37,995百万円 ● また、外部機関とのアライアンスや人材交流、行内トレーニー制度の拡充を行うことで、企業に対する「目利き力」向上を目指した人材育成について全行をあげて取組んでおります。													

株式会社福岡銀行の取組み状況



大項目	中項目	小項目	具体的な取組み状況（平成19年度）
地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	広域営業ネットワーク網を活用したビジネスマッチング情報等の提供	FFGグループの広域ネットワーク網活用による営業情報、ビジネスマッチング機会の提供	- FFGグループの広域ネットワーク網を活用し、お取引先に営業情報等を提供すべく、以下の商談会・ビジネスマッチングを開催いたしました。 - インフォネットフェスティバル2007（19年5月・熊本市） FFGグループで開催した「半導体」「自動車」「医療・福祉」「海外ビジネス」等をテーマとしたビジネスマッチング（出展企業約320社、来場者数約2万人） - 全国地銀合同商談会in上海（19年6月・中国／上海市） 中国での部品、金型の調達先、加工委託先探しのニーズを持った取引先企業による商談会（当行他10行参加、来場者数約1500社・約2000人。商談件数約3000件） - 日本食品展示商談会in上海（19年7月・中国／上海市） 上海における銀行主催の食品関連商談会（地銀7行が参加、来場者数約1200名）
	地域活性化のための各種施策・連携強化	- 産学連携の強化による取引先企業支援 - PFI事業への取組み - 地域の金融知識普及の一環としてのセミナー等開催	- 産学連携に関して、以下の大学・行政機関と協定締結を行い、地域経済および産業の育成に努めております。 - 九州大学 大学の技術相談制度を活用した「ふくぎん技術相談支援サービス」の取組みを行い、取引先企業が抱える技術課題や研究開発ニーズを九州大学へ取次ぎ、課題解決や共同研究への展開を図っております。また、大学発ベンチャーへの投融資による支援等も行っております。 - 北九州市 技術系企業の育成支援、北九州学研都市内のシーズ活用、企業誘致、アジアビジネス支援の4項目について連携を行っており、中でも技術系企業の育成支援においては「支援ボード」をつくるとともに、金融機関、行政がそれぞれ持つ企業支援ツールを融合させ、効果的な企業サポートを行なっております。 - 福岡大学 ベンチャー起業のあり方や環境ビジネス等について情報の交換を行っております。また技術相談取次ぎの体制構築や同大学出身者で構成されるネットワーク組織等の活用について検討を行っております。 - PFI事業については、地元大学の新キャンパス移転事業に関する事業への参画するとともに、地元自治体・企業に対してPFIの事業化についてのアドバイス支援等を行っております。 - 地域の金融知識普及の一環として以下のセミナーの開催を行いました。 - M & A フォーラムin福岡（19年10月・福岡市／当行本店） 「非上場・オーナー企業のM & A」「地域再生、経営再生、人材再生」等のテーマで各講師が講演（参加者約540名） - 事業承継セミナー（19年11月・福岡県、熊本県、長崎県内の計6箇所） FFGグループ3行による主催、税理士による「事業承継対策」についての講演（参加者約300名） 「資産運用」や「年金」等の各種セミナー 大小あわせて、資産運用セミナーを年間約80回、年金セミナー・相談会を年間約50回開催 「MOT（技術経営）セミナー」の開催（19年10月・熊本県内3箇所） 技術のわかる経営者育成を目的としたセミナー 熊本大学、熊本ファミリー銀行との共催（参加者約200名）

株式会社熊本ファミリー銀行の取組み状況



大項目	中項目	小項目	具体的な取組み状況（平成19年度）													
ライフサイクルに応じた取引先企業支援の一層の強化	創業・新事業支援機能の強化	➤ 信用保証協会や保証会社との連携による、創業・新事業に取組む企業の育成	● 熊本県等地方公共団体、各商工団体、信用保証協会等との提携による制度融資(創業、新事業展開資金等)について積極的に取組みを行いました。なお、保証会社保証付の開業資金対応商品については継続的に商品見直しを行っております。 【参考】平成19年度の創業・新事業支援融資実績 46件 / 358百万円（熊本県信用保証協会制度融資）													
	取引先企業に対する経営相談・支援機能の充実	➤ ビジネスマッチング業務の拡充、商談会の開催等 ➤ フェイス トゥ フェイスの営業によるきめ細やかな支援	● ビジネスマッチング業務、商談会の開催等については、「広域営業ネットワーク網を活用したビジネスマッチング情報等の提供」を参照ください。 ● テレマーケティング部署と営業店との連携強化や、リスクマネージャー（営業店の融資折衝・審査指導役）をはじめとした業務スキルの高い人材を積極的に投入し、フェイス トゥ フェイスの営業を強化することで、お客様のニーズに則した各種提案を行なっております。													
	事業再生に向けた取組み	➤ ローンレビューを踏まえた経営改善アドバイス	● 事業再生専門スタッフが直接お取引先を訪問し、ヒアリングを繰返し実施することで、きめ細やかな経営改善アドバイスを実践しております。またFFGグループや外部専門化との連携を図り、そのノウハウの活用することでお取引先に対して積極的な再生支援を実施しております。 【参考】平成19年度の経営改善支援等の取組み実績 <table><tr><td>期初債務者数 （正常先除く） A</td><td>Aのうち経営改善支援取 組み先 α</td><td>αのうち期末に債務者区 分がランクアップした先 β</td><td>αのうち再生計画を策 定した先 δ</td></tr><tr><td>2,838先</td><td>64先</td><td>15先</td><td>32先</td></tr></table> <table><tr><td>経営改善支援取組み率（α / A）</td><td>ランクアップ率（β / α）</td><td>再生計画策定率（δ / α）</td></tr><tr><td>2.26%</td><td>23.44%</td><td>50.00%</td></tr></table>	期初債務者数 （正常先除く） A	Aのうち経営改善支援取 組み先 α	αのうち期末に債務者区 分がランクアップした先 β	αのうち再生計画を策 定した先 δ	2,838先	64先	15先	32先	経営改善支援取組み率（α / A）	ランクアップ率（β / α）	再生計画策定率（δ / α）	2.26%	23.44%
期初債務者数 （正常先除く） A	Aのうち経営改善支援取 組み先 α	αのうち期末に債務者区 分がランクアップした先 β	αのうち再生計画を策 定した先 δ													
2,838先	64先	15先	32先													
経営改善支援取組み率（α / A）	ランクアップ率（β / α）	再生計画策定率（δ / α）														
2.26%	23.44%	50.00%														
事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資手法の拡充	➤ 案件格付け制度の導入 ➤ ミドルリスク先向け無担保商品の構築 ➤ スコアリングモデル活用無担保商品の強化 ➤ 動産・債権等を活用した融資商品の構築 ➤ 資産流動化スキームの構築 ➤ 財務制限条項の活用スキームの強化 ➤ 外部機関との連携強化、研修制度充実による企業に対する「目利き力」の育成	● 貸出案件の質をランク付けする与信判断支援ツールを導入し、貸出案件に応じた適切な審査を実現することで、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資手法の構築に取り組んでおります。 ● 平成19年10月にはミドルリスク先向け融資商品と、スコアリングモデルを活用した融資商品の取扱いを開始いたしました。 ● 動産・債権等を活用した融資商品の強化として、熊本県信用保証協会付売掛債権担保融資保証制度を積極的に活用し、お取引先の資金ニーズにお応えしております。 【参考】平成19年度の売掛債権担保融資実績 319件 / 1,813百万円（熊本県信用保証協会売掛債権担保融資保証制度） ● また、資産流動化や財務制限条項を活用した融資の取組みについてもFFGグループのノウハウを活用することで、今後とも積極的な展開を図ってまいります。 ● なお、第二地方銀行協会主催の研修や中小企業大学校への派遣、外部講師による研修参加等を積極的に行うことで、企業に対する「目利き力」向上を目指した人材育成について全行をあげて取り組んでおります。													

株式会社熊本ファミリー銀行の取組み状況



大項目	中項目	小項目	具体的な取組み状況（平成19年度）
地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	広域営業ネットワーク網を活用したビジネスマッチング情報等の提供	FFGグループの広域ネットワーク網活用による営業情報、ビジネスマッチング機会の提供	- FFGグループの広域ネットワーク網を活用し、お取引先に営業情報等を提供すべく、以下の商談会・ビジネスマッチングを開催いたしました。 - インフォネットフェスティバル2007（19年5月・熊本市） - FFGグループで開催した「半導体」「自動車」「医療・福祉」「海外ビジネス」等をテーマとしたビジネスマッチング（出展企業約320社、来場者数約2万人） - 全国地銀合同商談会in上海（19年6月・中国／上海市） - 中国での部品、金型の調達先、加工委託先探しのニーズを持った取引先企業による商談会（当行他10行参加、来場者数約1500社・約2000人。商談件数約3000件） - 日本食品展示商談会in上海（19年7月・中国／上海市） - 上海における銀行主催の食品関連商談会（地銀7行が参加、来場者数約1200名）
	地域活性化のための各種施策・連携強化、環境問題への取組み	- 産学連携の強化による取引先企業支援 - 地域の金融知識普及の一環としてのセミナー等開催 - ISO14001認証による環境への配慮	- 産学連携に関して、以下の大学と協定締結を行い、地域経済および産業の育成に努めております。 - 熊本大学 - 熊本大学が行っている技術相談を取り次ぐ「産学連携支援サービス」の取組みを行い、共同研究や受託研究等を通じた創業・新事業の創出、新技術・新製品開発、生産技術の高度化など中小企業の技術力強化の支援を図っております。 - 九州東海大学・崇城大学 - 上記大学の研究成果等のシーズと地域中小企業の新商品・新製品開発ニーズとのマッチングおよび、当行の取引先からの技術相談・共同研究・委託研究等に関する取次ぎを行っております。 - 地域の金融知識普及の一環として、以下のセミナーを開催いたしました。 「MOT（技術経営）セミナー」の開催（19年10月・熊本県内3箇所） - 技術のわかる経営者育成を目的としたセミナー - 熊本大学、福岡銀行との共催（参加者約200名） - 事業承継セミナー（19年11月・熊本県、福岡県、長崎県内の計6箇所） - FFGグループ3行による主催、税理士による「事業承継対策」についての講演（参加者約300名） 「マネー講座（資産運用・税務・年金等）」（年間22回開催） - 生命保険会社や投資信託運用会社と共催の資産運用セミナー - 当行は平成17年9月に「ISO14001」認証を取得し、省資源、省エネルギーの取組みや地域の環境保全活動への参加等さまざまな環境への取組みを行っております。今後とも地球環境への配慮を行い、環境面からの地域貢献を継続してまいります。

株式会社親和銀行の取組み状況



大項目	中項目	小項目	具体的な取組み状況（平成19年度）													
ライフサイクルに応じた取引先企業支援の一層の強化	創業・新事業支援機能の強化	➤ 産学連携の強化による取引先企業の研究開発支援	- 長崎県信用保証協会の制度融資の活用やセミナー等を通じたアドバイスにより創業・新事業支援を行うとともに、産学連携活動を強化することで、お取引先企業の研究開発の支援に努めております。 【参考】平成19年度の創業・新事業支援融資実績 13件 / 230百万円（長崎県信用保証協会制度融資） - 佐世保商工会議所主催の「創業セミナー」への講師派遣 - 佐世保工業高等専門学校と「産学連携」に関する定例会議実施（年10回） - 長崎大学と「産学連携」に向けた協議（平成19年11月～）													
	取引先企業に対する経営相談・支援機能の充実	➤ ビジネスマッチング業務の拡充、商談会の開催等	- ビジネスマッチング業務、商談会の開催等については「広域営業ネットワーク網を活用したビジネスマッチング情報等の提供」を参照ください。 - なお、取引先企業の人材育成を支援するため、合計21回の「新入社員セミナー」を開催いたしました。 - また、経営相談・支援機能の充実に目的に「事業承継セミナー」をF F G三行合同で福岡県・長崎県・熊本県内の6箇所で開催いたしました。													
	事業再生に向けた取組み	- 取引先企業の経営改善計画の策定・実践、経営全般に亘る支援 - 事業再生の専門スタッフによる高度な事業再生支援	- 外部専門家との協業による経営改善支援を行うとともに、地域再生ファンドやサービサーを活用する等により、お取引先企業にとってきめ細やかな再生支援を行っている途上であり、20年度以降において成果が出るものと認識しております。 - また、同じFFGグループである福岡銀行の事業再生ノウハウやネットワークを活用するとともに、同行との間で人材交流を行うことで、事業再生に精通した人材育成を図っております。 【参考】平成19年度の経営改善支援等の取組み実績 <table><tr><td>期初債務者数（正常先除く） A</td><td>Aのうち経営改善支援取組み先 α</td><td>αのうち期末に債務者区分がランクアップした先 β</td><td>αのうち再生計画を策定した先 δ</td></tr><tr><td>2,486先</td><td>67先</td><td>1先</td><td>22先</td></tr></table> <table><tr><td>経営改善支援取組み率（α / A）</td><td>ランクアップ率（β / α）</td><td>再生計画策定率（δ / α）</td></tr><tr><td>2.70%</td><td>1.49%</td><td>32.84%</td></tr></table>	期初債務者数（正常先除く） A	Aのうち経営改善支援取組み先 α	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先 β	αのうち再生計画を策定した先 δ	2,486先	67先	1先	22先	経営改善支援取組み率（α / A）	ランクアップ率（β / α）	再生計画策定率（δ / α）	2.70%	1.49%
期初債務者数（正常先除く） A	Aのうち経営改善支援取組み先 α	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先 β	αのうち再生計画を策定した先 δ													
2,486先	67先	1先	22先													
経営改善支援取組み率（α / A）	ランクアップ率（β / α）	再生計画策定率（δ / α）														
2.70%	1.49%	32.84%														
事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資手法の拡充	- 案件格付け制度の導入 - ミドルリスク先向け無担保商品の構築 - スコアリングモデル活用無担保商品の強化 - 動産・債権等を活用した融資商品の構築 - 資産流動化スキームの構築 - 財務制限条項の活用スキームの強化 - 外部機関との連携強化、研修制度充実による企業に対する「目利き力」の育成	- 貸出案件の質をランク付けする与信判断支援ツールの導入を予定しており、貸出案件に応じた適切な審査を実現することで、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資手法の構築を目指しております。 - ミドルリスク先向け融資商品として、信用保証協会と提携した商品を検討するとともに、FFGグループのスコアリングモデルを活用した融資商品についても、商品投入を検討しております。 - 動産・債権等の活用、資産流動化、財務制限条項活用スキームについては、FFGグループや外部提携先のノウハウを活用し、お取引先のニーズに則したソリューション型営業体制の構築を着実に進めております。 【参考】平成19年度のノンリコース・ローンの実績 2件 / 1,500百万円 - 企業に対する「目利き力」の強化を図るべく、ソリューション営業ノウハウを持つ福岡銀行への研修派遣や、全国地方銀行協会等への外部研修派遣を積極的に行っております。													

株式会社親和銀行の取組み状況



大項目	中項目	小項目	具体的な取組み状況（平成19年度）
地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	広域営業ネットワーク網を活用したビジネスマッチング情報等の提供	➢ FFGグループの広域ネットワーク網活用による営業情報、ビジネスマッチング機会の提供	● FFGグループの広域ネットワーク網を活用し、お取引先に営業情報等を提供すべく、以下の商談会・ビジネスマッチングを開催いたしました。 ● インフォネットフェスティバル2007（19年5月・熊本市） FFGグループで開催した「半導体」「自動車」「医療・福祉」「海外ビジネス」等をテーマとしたビジネスマッチング（出展企業約320社、来場者数約2万人） ● 日本食品展示商談会in上海（19年7月・中国／上海市） 上海における銀行主催の食品関連商談会（地銀7行が参加、来場者数約1200名）
	地域活性化のための各種施策・連携強化	➢ 産学連携の強化による取引先企業支援 ➢ 地域の金融知識普及の一環としてのセミナー等開催	● 産学連携に関して、以下の大学・行政機関と協定締結を行い、地域経済および産業の育成に努めております。 ● 佐世保工業高等専門学校 企業の技術相談や技術情報についての情報交換・相談会開催やインターンシップに対する連携を行い、地場企業の課題解決支援を行っております。 ● 長崎県（企業振興・立地推進本部） 誘致企業に対する資金供給や企業間のビジネスマッチングに関する業務連携を行い、長崎県に対する企業進出や県内企業の売りニーズに対するビジネスマッチングを通じた地域活性化に資する活動を積極的に推進しています。 長崎県産業振興財団が主催する、県外企業を誘致したビジネスマッチングフェアを2回開催し参加企業のサポートを行いました。 【参考】 平成19年7月：佐世保市（県外発注企業21社 県内受注業者51社 商談約170件） 平成20年2月：長崎市（県外発注企業22社 県内受注企業38社 商談約140件） ● 長崎大学 長崎大学が有する研究成果や技術シーズ等の知的財産と親和銀行をはじめとするFFGが有する幅広いネットワークや金融・経済に関するノウハウの融合により、「地域産業の発展」「地域人材の育成」などに寄与することを目的に、産学連携協定締結に向けた協議を実施しております。（平成19年11月より） なお、平成20年4月下旬に産学連携に関する協定締結を行いました。 ● 地域の金融知識普及の一環として、以下のセミナーを開催いたしました。 ● 当行行員、投資信託運用会社、生命保険会社による資産運用セミナー（年間19回） ● 年金セミナー・相談会（年間25回）